



藤里町  
町制施行50周年



# 藤里町のあゆみ



## 50周年を迎えるにあたって



藤里町長  
佐々木 文 明

昭和38年11月1日に町制施行により「藤里町」が誕生してから、今年で50周年という大きな節目の年を迎えることができました。

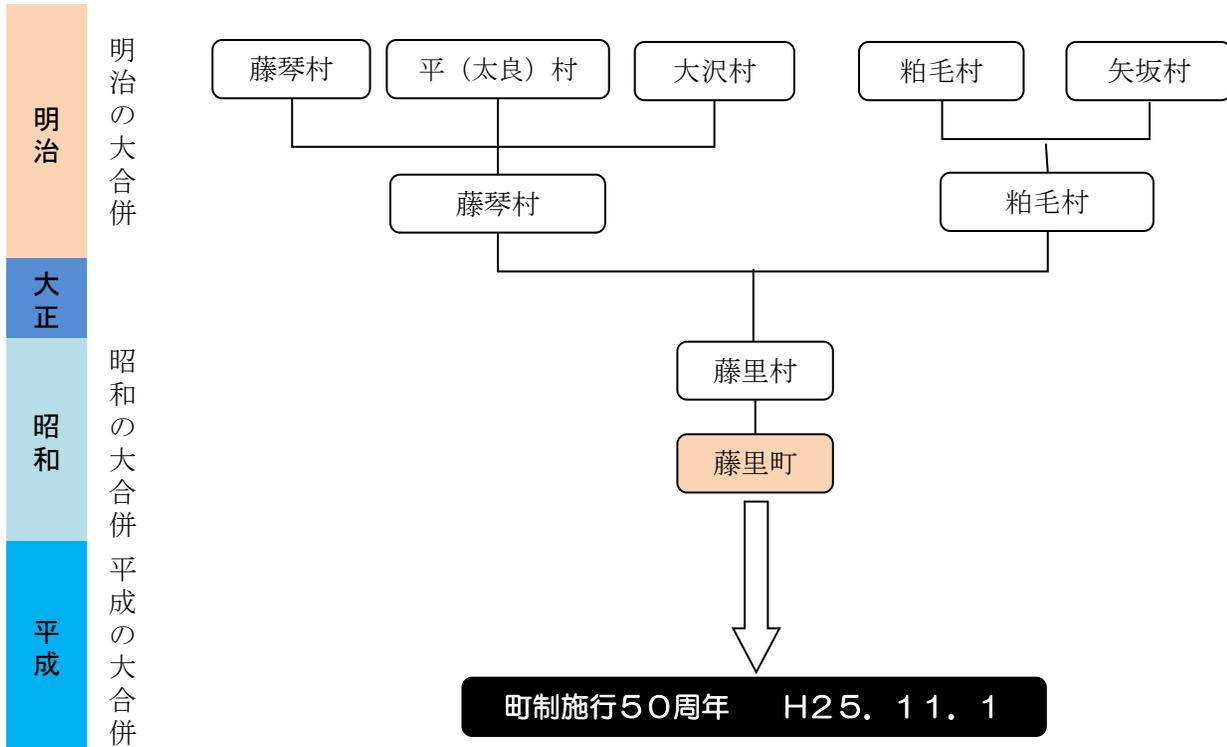
これはひとえに、町の将来の発展を信じて、幾多の試練を乗り越えられて来た先人・諸先輩方、並びに町民の皆様方のご努力の賜物であり、ここに深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第であります。

50周年を迎えるにあたり、町民の皆様と共に50年間のあゆみを振り返りながら、先人達が築いた自然・文化・歴史を受け継ぎ、次世代へ繋いでいく一年として、この節目の年が、これから50年経ってもこの町に生きる皆様の記憶に残る年になるものと確信しております。

私たちは今、厳しい社会情勢や財政状況に直面しておりますが、安心・安全で住み良い町づくりの実現、「小さいながらもキラリと光る町」を目指して町民の皆様と共に努力して参りたいと思っております。

今後とも町民の皆様、関係各位のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 藤里町の変遷



## ○町村合併

昭和28年9月10日の町村合併促進法の施行とともに、藤琴村、粕毛村は合併促進協議会を設け、将来の住民生活の向上を図るため合併を策定した。

新村名については、藤琴村の「藤」と粕毛村の名勝地素波里の「里」を併せて「藤里」と決め、昭和30年3月31日藤里村が誕生した。

## ○町制施行

昭和38年7月、町となるための諸条件を満たした藤里村は、秋田県知事に申請、同年10月には県議会の議決により昭和38年11月1日に「藤里町」が誕生した。

## ○単独立町

合併特例法が制定され全国的に市町村合併が進む中、平成15年4月26日、藤里町は単独立町を選択した。

## ○町制施行50周年

平成25年11月1日、藤里町は町制施行50周年を迎える。

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県 の主な出来事と 藤里町の様子
4000年 ほど前		山菜を採ったり、狩や漁をしたりしてくらしていた。	
2000～ 3000年 ほど前		竪穴式住居に住み、石器や土器を使っていた。一番古い石器土器は4千年くらい前のもので、院内岱で見つかった。	
1604			佐竹氏が秋田城(今の秋田市千秋公園)を作った。
1632		大洪水があり、藤琴地区では大飢饉となった。	
1735		清水岱に杉の苗5千本が植えられる。	
1789		寺子屋が始まり、宝昌、自福、月宗の3つの寺で教育がなされる。	
1800		この頃湯の沢温泉が温泉場として認められる。	
1802		菅江真澄が藤里を訪れ、「素波里紀行」としてまとめる。	
1810			男鹿寒風山が噴火し、大地震となる。
1868 (明治元年)	8.27	戊辰戦争で大沢は戦場となった。町の一部は焼かれたが、住民に被害はなかった。  大洪水で矢坂の被害が大きかった。  藤琴、粕毛、大沢に私塾ができた。	明治維新。戊辰戦争で秋田県も戦場になった。  八橋で石油が掘られるようになった。
1872 (明治5年)	12. 3	陰暦を廃止し太陽暦使うようになった。	
1873 (明治6年)	4.18	矢坂、大沢両村の境界論争が和解する。	秋田県初の公立小学校が設立される。
1874 (明治7年)	3.13	藤里学校ができた。  粕毛に藤里学校の分校ができた。	遐邇新聞(秋田魁新報の前身)が創刊。 秋田郵便取扱所を開設。
1875 (明治8年)	4.10	大沢に石田学校ができた。	
	5.11	粕毛小学校が自福寺にできた。	県庁に警察署を創設。
	7.	藤琴学校が藤琴村に建てられた。生徒数37名。  米田に藤里学校の分校ができた。	
1876 (明治9年)	2.	石田学校が大沢小学校となった。	
1877 (明治10年)	8.12	金沢分校が設立される。生徒数27名。	第1回種子交換会(秋田県種苗交換会の前身)開催。(明治11年)
	8.30	坊中分校が設立される。生徒数23名。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県 <small>の</small> 主な出来事と 藤里町 <small>の</small> 様子
1880 (明治13年)	5. 7.1	<p>村長(戸長)が選ばれるようになった。</p> <p>郵便局の仕事が始まった。</p>	<p>第1回県会議員選挙が行われる。 (明治12年)</p>
1881 (明治14年)		<p>太良に藤琴学校の分校ができた。生徒数74名。</p>	
1885 (明治18年)	4.8 7.28	<p>洪水で、藤琴・矢坂に被害があった。</p> <p>粕毛分校の校舎ができた。</p>	
1889 (明治22年)	4.	<p><b><u>藤琴村と大沢村が合併して藤琴村となった。</u></b></p> <p><b><u>粕毛村と矢坂村が合併して粕毛村となった。</u></b></p> <p>巡査駐在所の仕事が始まった。</p>	<p>秋田町が秋田市となった。</p> <p>二ツ井駅ができた。(明治34年)</p>
1904 (明治37年)	4. 7.	<p>洪水があり、矢坂に被害があった。</p> <p>奥小比内に坊中分校の分教室ができた。</p>	<p>県内の奥羽本線が全部開通した。 (明治38年)</p>
1907 (明治40年)	5.2 ～ 5.5	<p>小学校の勉強が4年から6年になった。</p> <p>大洪水があり、被害が大きかった。</p>	<p>白瀬中尉が南極探検隊に成功した。 (明治43年)</p>
1912 (明治45年)		<p>金沢分校が真名子に移された。</p>	
1917 (大正6年)		<p>太良鉦山が休山となった。</p>	
1919 (大正8年)		<p>消防団が作られた。</p> <p>バス・ハイヤーが走るようになった。</p>	 <p>←火消と 手押しポンプ</p>
1920 (大正9年)		<p>第1回国勢調査が実施される。 (藤琴村4,487人、粕毛村2,310人)</p>	
1921 (大正10年)	4.1	<p>大開に米田小学校の分教室ができた。</p>	
1923 (大正12年)	11.30	<p>太良の学校が終わった。</p>	<p>大開分校→</p>

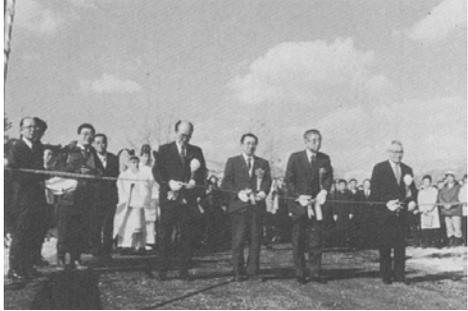


西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1957 (昭和32年)	8. 11.15	藤里村長に市川修一郎氏就任。 金沢分校校舎全焼(住家4棟、非住家1棟全焼)	 <p data-bbox="1074 528 1505 596">↑ S33洪水で橋の一部が流され、急遽仮設された橋を渡る中学生達</p>
1958 (昭和33年)	4. 5. 8.12	藤里村長の市川修一郎氏が辞任。 藤里村長に高橋清氏が就任。 集中豪雨に見舞われる。(損害額17,650万円)	
1959 (昭和34年)	11. 4.1	大水害のため、太良鉦山は閉山になり、森林軌道の仕事も終わった。 金沢分校が独立し、金沢小学校となった。 藤里中学校金沢分校が独立し、金沢中学校となった。 金沢地区に集団赤痢発生。	
1960 (昭和35年)	8. 5.3 8. 10. 10.	湯の沢地区で住家5棟、非住家7棟が全焼する大火が発生。 村岡小八郎氏に黄綬褒賞授与。 粕毛橋完成。(事業費89,000千円) 消防ポンプ付自動車が初めて導入される。 藤琴～金沢間が県道に編入される。 このころからテレビが家庭で見られるようになった。	 <p data-bbox="1074 1186 1505 1254">↑ S35消防署員と藤琴村で初めて購入した消防自動車</p>
1961 (昭和36年)	2. 3.31 4. 4.1 5.23	4世帯24人が南米に移住。 太良鉦山の閉山に伴い太良分校が廃校となった。 県から和牛生産重点地点に指定される。 藤里中学校米田分校が独立し、米田中学校となった。 上茶屋地区で住家19棟が全焼する大火が発生。	<p data-bbox="1026 1378 1297 1412">秋田国体が開かれた。</p>  <p data-bbox="1026 1741 1536 1775">↑ S38町制施行祝賀式典で飾られた役場</p>
1962 (昭和37年)	4.1 5.	大沢分校が独立し、大沢小学校となった。 坊中分校が独立し、坊中小学校となった。 藤里村長に高橋清氏が就任。(2期目)	
1963 (昭和38年)	3.30 7.	粕毛下岱地区に初めての公営住宅20戸が建設される。(1戸31.4㎡ 6,650千円) 町制施行の村議会の議決を経て村から町への申請を提出する。	 <p data-bbox="1074 2093 1505 2127">↑ S38町制施行の祝賀町旗リレー</p>

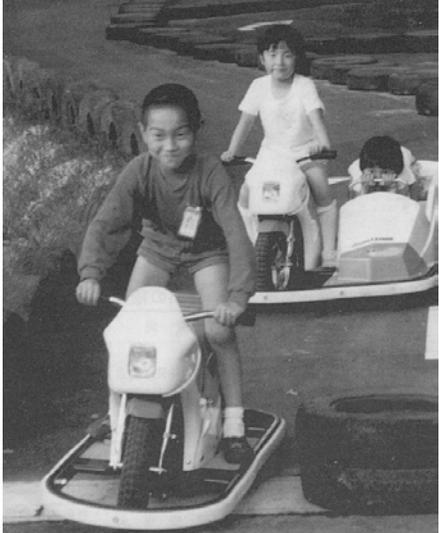
西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1964 (昭和39年)	7. 5	集中豪雨に見舞われる。 (2名の命奪う。被損害額14億9115万円)	 <p>↑ S38水害により枕木ごとはがれた森林軌道</p>
	10.	役場庁舎が新しくなった。(事業費33,075千円)	
	11. 1	<b>藤里村が藤里町になった。(町制施行)</b>  藤里町の町章ができた。	 <p>↑ S38役場新庁舎の基礎工事が始まる</p>
	12.11	秋田銀行の仕事が始まった。	
	6.15	伊藤良治氏に紺綬褒賞授与。	 <p>↑ 市日のにぎわい(琴町)</p>
	7.16	藤里峡が県立自然公園になった。 (県立きみまち坂・藤里峡自然公園)	
	10.	清水岱に畜産センター、大野岱に放牧場ができ、肉牛が多く飼われるようになった。	
	11.12	歴史民俗資料館にある「わに口」が県の重要文化財に指定された。	
	11.17	藤琴豊作踊り(志茂若、上若)が県の無形文化財に指定。	
	1965 (昭和40年)	5. 1	町立藤里幼稚園が開園。 (園舎は同年10月に完成 480㎡ 6,000千円)
12.31		大開分校が素波里ダム建設に伴い全戸集団移転のため廃校となる。	
1966 (昭和41年)	5.	藤里町長に高橋清氏が就任。(3期目)	
	11. 1	学校給食センターが完成。(230.04㎡ 5,666千円)  大沢、米田、坊中、金沢に保育所が開設。	
	11.16	国設くるみ台キャンプ場ができた。	
1968 (昭和43年)	4.29	川村福五郎氏に勲五等瑞宝章授与。  藤里中学校と米田中学校が統合し、藤里中学校となった。	八郎潟が干拓され、大潟村ができた。
	11. 6	誘致工場「榊サンニット工場」が矢坂で操業する。	秋田火力発電所ができた。
1969 (昭和44年)	3.31	米田中学校、金沢中学校が廃校となる。	秋田駒ヶ岳が噴火した。
	5.	藤里町長に高橋清氏が就任。(4期目)	
1970 (昭和45年)	6.	藤里中学校の校舎ができた。 (校舎 3,375㎡ 体育館 1,078㎡ 173,359 千円)	 <p>↑ S45藤里中学校校舎完成</p>
	10.	県営素波里多目的ダムが完成する。	

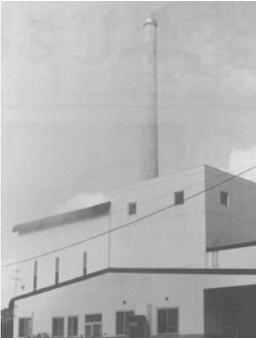
西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子		
1971 (昭和46年)		藤里営林署が完成する。(後に統廃合となり解体) 水無放牧場が完成する。	 <p>↑ S46清掃センター完成</p>		
	11.	県営素波里多目的ダムで発電所が営業を開始する。 (最大出力 6,300kw)			
	11.	荒川隆二氏に勲五等瑞宝章授与。			
	4.	清掃センターが完成し、運転を開始。			
	4.1	二ツ井・藤里の共同消防署ができた。			
	4. 1	誘致工場「青貞被服株」が操業する。			
	10.	二ツ井・藤里消防一部組合藤里分署が完成。			
	1972 (昭和47年)	4. 1		藤里小学校・粕毛小学校・大沢小学校が統合して藤里 小学校となった。	<p>洪水で二ツ井町・能代市の被害が大きかった。</p>  <p>↑ S48開発センター完成</p>
				名不知分校・大野岱分校が廃校になった。	
		4.29		八田与七氏に勲五等瑞宝章授与。	
7. 8		集中豪雨に見舞われ、藤琴、米田地区住民に避難命 令が出される。(被害総額7億円)			
10.		院内岱放牧場完成。			
1973 (昭和48年)	12.	湯の沢温泉地区で温泉ボーリングに成功。	<p>石油ショックで物価が上がった。 記録的豪雪となる。(四八豪雪)</p>  <p>↑ 藤里小学校新校舎完成</p>		
	8.	明治19年以来といわれる大干ばつに見舞われる。			
	8.31	奥小比内分校が廃校になった。			
	9.15	総合開発センターができた。 (RC 1,358.61㎡ 91,480千円)			
1974 (昭和49年)	11. 1	藤里町民歌制定。	 <p>↑ S49町役場屋上から見た鳥谷場方面</p>		
	2.	大豪雪に見舞われる。48豪雪として記録に残る。 (積雪216cm)			
	4. 1	藤里小学校の新校舎が鳥谷場に完成。 ( 4,927㎡ 275,146千円)			
	5.	藤里町長に高橋清氏が就任。(5期目)			
	9.14	中国より藤本スエさん一時帰国。			
1975 (昭和50年)	9.18	中国より藤本サノさん里帰り。			
	7.14	農村総合整備モデル事業実施地区採択。			
	8.31	町村合併20周年記念で「藤里町誌」を発行する。			
	9.17	一般電話が自動化になる。			

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県 の主な出来事と 藤里町の様子
1976 (昭和51年)	9.19	佐々木守一氏に勲五等双光旭日章授与。	
	9.19	大沢地区コミュニティホーム完成。 (木造 256.71㎡ 12,565千円)	
	2.	中国より高橋二美子さん一時帰国。	
	4.9	村岡一郎氏に勲四等旭日小綬章授与。	
	4.29	市川春治氏に勲五等瑞宝章授与。	<p data-bbox="1129 852 1458 916">↑ S51素波里猿ヶ瀬園地に 冒険コースができる</p>
	7.	週1日の米飯給食がスタート。	
	8.	素波里猿ヶ瀬園地に冒険コースができる。	<p data-bbox="1027 1047 1235 1079">能代港ができた。</p> <p data-bbox="1027 1115 1465 1147">能代火力発電所の計画が始まった。</p>
	11. 3	菊池久輔氏に勲五等瑞宝章授与。	
	11.	第1回藤里峡観光写真コンクールを開催。	
	12.	異常低温、日照不足による40数年ぶりの大凶作となり、 水稻減収約1,800t。	
1977 (昭和52年)	12.21	米田地区生活改善センター完成。 (木造 198.74㎡ 9,903千円)	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	4.	米飯給食が週1日から週3日になる。	
	8.	町営墓地公園が造成される。	<p data-bbox="1027 1356 1465 1388">能代火力発電所の計画が始まった。</p>
	10.30	藤中第二体育館完成。 (木造 380.78㎡ 11,809千円)	
1978 (昭和53年)	11.	民話集「藤里町の昔話」が発行される。	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	12.	町営住宅が完成。 (粕毛10戸、清水岱10戸 60,110千円)	
	3.	歴史民俗資料館ができた。(RC 329.06㎡)	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	4.	広域藤里体育館が完成。 (鉄骨 1,919.5㎡ 182,461千円)	
1979 (昭和54年)	4.29	佐々木宇吉郎氏に勲五等瑞宝章授与。	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	5.	藤里町長に高橋清氏が就任。(6期目) 奥地産業開発道路着工。	
	9.12	町民憲章ができた。	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	11.	町営温泉保養所ができた。	
	12.	町営板清水スキー場を開設する。	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>
	4. 2	国から特別豪雪地帯に指定。	
	9.	中国より柳館勝子さん一時帰国。	<p data-bbox="1123 1639 1458 1671">↑ S53歴史民族資料館完成</p>  <p data-bbox="1075 2059 1506 2091">↑ S53町営板清水スキー場オープン</p>

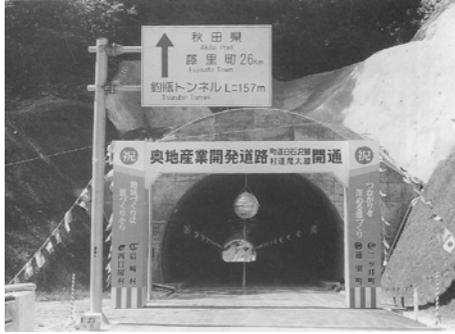
西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1980 (昭和55年)	11.15	除雪機械車庫完成。(鉄骨407.15㎡ 30,965千円)	 <p>←町営歯科診療所開業</p>
	3.31	国民休養地に素波里が指定される。	
	4.	米飯給食が週3日から週4日になる。	
	5. 1	町営歯科診療所開業。	
	9.18	環境庁より素波里一体がふるさと自然公園に指定される。	 <p>↑農村環境改善センター完成</p>
	10. 1	農村環境改善センターが完成。 (RC660.95㎡ 174,590千円)	
	11. 3	荒川武治郎氏に勲五等瑞宝章授与。	
	11.	高齢者コミュニティセンター「偕楽荘」完成。 (木造332.07㎡ 31,860千円)	 <p>↑偕楽荘完成</p>
	12. 1	清水岱地区が特定公園(カントリーパーク)に指定。	↑偕楽荘完成
1981 (昭和56年)	3.	大町、荒町に流雪溝完成。	新秋田空港ができた。
	5.	素波里園地に全天候型テニスコート完成。(4面)	
	7.	素波里園地にキャンプ場完成。(固定式35張)	
	11.13	林道北米代線開通。 (総延長18,970m 当町分 2,860m)	 <p>↑林道米代線開通式でのテープカット</p>
	11.27	藤琴バイパス開通。 (l=1,368m w=10.0m 6.0m 612,128千円)	
1982 (昭和57年)	3.	湯の沢地区で2号井戸の温泉ボーリングに成功。	
	5.	藤里町長に高橋清氏が就任。(7期目)	
	11. 3	佐々木忠之助氏に勲四等瑞宝章授与。	
	11.24	中国より佐々木義章さんら2家族が永住帰国。	 <p>↑S58清水岱公園野球場がオープン</p>
1983 (昭和58年)	3.31	金沢小学校が廃校になった。	
	4. 1	役場にて伝票会計システム・集中管理システム導入。	
	4.24	清水岱公園野球場オープンした。	 <p>↑S58町役場屋上から見る西南側</p>
	5.26	正午頃、日本海中部地震発生。 (震度5・M7. 7、損害額約3億5千万円)	
	7. 5	高橋町長の退職を議会で同意する。	
	8. 9	藤里町長に市川茂芳が就任。	
	10.31	老人憩いの家「清流荘」完成。 (木造135.80㎡ 県単9,622千円)	
	11. 1	町制施行20周年記念写真集「藤里町」発行。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1984 (昭和59年)	12.21	農水省モデル事業の大沢地区農村公園完成。 (2,239㎡ 13,000千円)	 <p>↑ S58町役場屋上から見る南側</p>  <p>↑ S58町役場屋上から見る北側</p>
1985 (昭和60年)	12.10	藤里幼稚園の園章、園歌が制定。	 <p>↑ 冒険広場の遊具(太良の位碑岩) ↓ 冒険広場の遊具(七枚沢への道)</p>
1986 (昭和61年)	1.28	豪雪対策本部設置。(積雪量155cm)	 <p>七枚沢への道</p> <p>東北自動車道の秋田区間が開通した。</p>

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1987 (昭和62年)	4. 1	各種税、使用料等の収納システムを開始する。(役場)	 <p data-bbox="1129 850 1444 918">↑ 能代山本では初の スキー場のロマンスリフト</p>
	11.11	猿ヶ瀬屋外ステージ完成。 (床面積 55.09㎡ 4,000千円)	
	3.26	第1回藤里町スポーツ文化栄誉賞授与式開催。	
	4. 1	財務会計システム開始。(役場)	
	5. 2	第1回清水岱桜まつり開催。	
	8. 1	大野岱放牧場に緬羊(サフォーク種) 畜舎が完成。 (木造2階建 A=448㎡ 33,000千円)	
	8. 9	藤里町長に市川茂芳氏が就任。(2期目)	
	10.16	山ぶどう先進地(岩手県葛巻町)に研修のため職員を派遣。	
	10.30	藤里町営スキー場にロマンスリフト完成。	
	11.19	町営歯科診療所が新築される。	
	11.25	猿ヶ瀬コミュニティハウス完成。	
1988 (昭和63年)	1.10	町営スキー場オープン。(旧町営板清水スキー場)	 <p data-bbox="1082 1564 1497 1598">↑ チビッコに人気のバッテリーカー</p>
	1.22	山ぶどう栽培研修へ職員を派遣。	
	1.30	町営スキー場スキーハウス完成。	
	2. 3	町営スキー場スキーハウス営業開始。	
	4. 1	精神薄弱者授産施設「虹のいえ」が矢坂にオープン。 (現在「障害者支援施設虹のいえ」)	
	5. 1	地産ワイン作りにむけて山ぶどう作りに着手する。	
	7. 9	猿ヶ瀬園地にてバッテリーカーオープン。	
	9.23	サフォークの館がオープン。	
	10. 8	猿ヶ瀬休憩所オープン。(テニスコートシャワー室)	
	10.20	交通死亡事故ゼロ2, 186日でストップ	
	11. 1	町制施行25周年記念事業で町のシンボルを制定。 花:ふじ(藤) 木:ぶな 鳥:クマガラ	
	11.10	大沢大ケヤキの水神様復元工事完成。(2,300千円)	
	11.14	緬羊畜舎、大野岱放牧場に完成。(987.92㎡)	
	11.15	川原町、下町に流雪溝完成。(63,000千円)	
	12.24	矢坂に歓迎広告塔完成。(1,277千円)	
	11.26	米田バイパス開通。	
 <p data-bbox="1129 2018 1452 2052">↑ サフォークの館オープン</p>			

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1989 (昭和64年)	1. 7 1. 8	天皇陛下崩御。 元号「平成」に決まる。	
1989 (平成元年)	3.16 3.24 4. 4. 4. 5. 8 6. 4 8.25 10.30 10.31 11.20	協同組合「秋田プレカット」仮操業開始。 二ツ井町・藤里町清掃センター竣工。 原材料ぶどう栽培開始。8農家、2ha 新しい清掃センター稼動開始。 在宅福祉対策の一環としてデイサービス開始。 綿羊飼育技術研修のため職員を派遣。 舞茸栽培技術研修のため職員を派遣。 ハム・ソーセージ試験試作研究所竣工。 米田保育園新園舎完成。 滝の沢地区温泉ボーリング成功。 町全域航空カラー写真完成。 (ふるさと創生事業 5,871千円) 藤里ジュニアスキー大会が町営スキー場で行われる。 (平成25年で、開催25回目)	ミネソタ州立大学秋田校が秋田市雄和にできた。(現在の国際教養大学) 秋田市にアトリオンができた。 秋田内陸線全線開通。  清掃センター稼動 →  ←滝の沢地区温泉ボーリング成功  ↑白神山地マイタケ収穫開始  ↑地上8mの空中散歩
1990 (平成2年)	2.21 2.26 3.29 5. 2 6. 7. 3 7.17 10. 9 11. 1 11. 3 11.	突山橋完成。 ふるさと産業開発センター竣工。 (鉄骨平屋建 A= 720㎡ 事業費124,558千円) 白神山地が森林生態系保護地域に指定される。 (4,300ha) 白神山地マイタケ初出荷。 学校給食に町特産品(羊肉・マイタケ・アスパラ)メニュー初登場。 歩行者天国に白神鉄道登場。 猿ヶ瀬園地にスカイサイクル竣工。 菅江真澄歌碑を5ヶ所に建設。 寺沢橋開通。 白神山地ワイン発表会。 村岡トメさん勲七等瑞宝章受賞。	

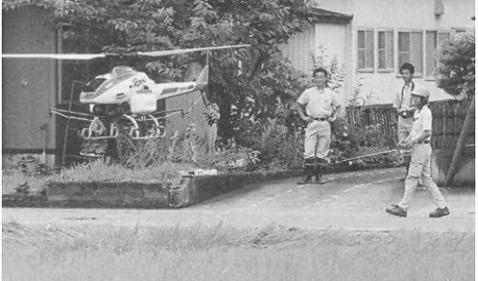
西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1991 (平成3年)	1. 9 健康保養基地設計コンペを実施。 1.18 藤里町商工会創立30周年記念式典開催。 3.29 農業近代化共同利用施設完成。 (事業費 96,000千円) 4. 1 特別養護老人ホーム「藤里」開所。 4.13 土曜閉庁方式四週六休制実施。 6.23 大関「能代潟」顕彰碑除幕式・祝賀会開催。 7.17 交通死亡事故ゼロ1,000日達成。 7.30 健康保養館建設工事着工。 7.30 藤里町を紹介するビデオ「白神山地の里-そんじょそこの自然じゃない-」とマンガ「なぞの少女をさがせ(躍進するぼくらの藤里町)」が発行された。 7.31 奥産道釣瓶トンネル貫通。 8. 9 藤里町長に市川茂芳氏が就任。(3期目) 9.28 台風19号の暴風により大きな被害となった。 被害総額約4億6千万円。 10. 1 役場コンピュータが第二世代に機種更新される。 11. 9 白神山地ワインの販売を開始する。 12. 6 株式会社「藤里開発公社」設立。 石井露月の句碑が素波里に建てられた。	 <p>↑ 老人福祉の拠点、特養ホーム「藤里」</p>  <p>交通死亡事故 ゼロ1,000日 達成し県警本部 より「賛辞」贈呈 →</p>  <p>釣瓶トンネル ←貫通</p>  <p>白神山地ワインの 販売を開始→</p>	
1992 (平成4年)	3.10 藤里町農協水稻育苗施設が完成。 3.17 商店街活性化助成事業で街路灯(30基)、コミュニティ ハウスを設置。 3.25 林業者健康増進施設「土床体育館」完成。 4.29 齊藤栄一氏に勲五等瑞宝章授与。 6.19 日本自然保護協会が白神山地を世界遺産に推薦。 7.10 白神山地が国の自然環境保全地域に指定される。 藤里町:4,336 ha 8. 1 健康保養館がオープン。 10. 1 外務省がユネスコ世界遺産委員会に白神山地を推薦 する。	 <p>↑ 木造室内グラウンドの土床体育館完成</p>  <p>↑ 健康保養館「ゆとりあ藤里」オープン</p>	
1993 (平成5年)	2.25 藤里中学校にパソコンが導入される。 3.25 峨瀧峡親水公園が整備された。	能代火力発電所が完成した。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1994 (平成6年)	4.	土曜日を休みとする完全週休二日制を実施。	 <p data-bbox="1066 589 1519 691">↑ 白神山地が世界遺産に登録 世界遺産に登録されている16,971haのうち、4,344haは藤里町の登録区域</p>   <p data-bbox="1040 1372 1540 1410">↑ 白神山地音楽祭を開催し観客約3,000人</p>  <p data-bbox="1120 1787 1460 1818">↑ 工事着工から21年で開通</p>  <p data-bbox="1152 2059 1428 2091">↑ 観光物産館オープン</p>
	4.12	国際自然保護連盟が白神山地の世界遺産のための現地調査をする。	
	4.29	淡路豊治郎氏に勲五等双光旭日章授与。	
	5.22	素波里湖畔に「大開の郷」石碑建設。	
	7. 1	藤里共同福祉施設「サンワーク藤里」オープン。	
	8.17	農作物異常気象対策本部設置。	
	9. 2	マイタケ培養施設が完成。	
	12. 9	白神山地が東アジア最大のブナ原生林として、屋久島、法隆寺、姫路城とともに我が国で初の世界遺産に	
	3.25	農畜産物処理加工施設が完成。	
	4.19	白神和牛肥育実証センターが完成。	
	4.22	中通地区の藤琴川が国の「桜つづみモデル事業」に認定される。	
	4.24	白神山地世界遺産条約登録記念公演会開催。	
	5.27	藤里町森林組合総会で広域合併を決議。	
	7.15	<b>町制施行30周年</b> 、健康保養基地「ホテルゆとりあ藤里」の竣工と白神山地世界遺産登録を記念して記念式典	
	7.16	猿ヶ瀬にて第一回白神音楽祭開催。 ゲスト:南こうせつ	
	7.28	奥地産業開発道路の釣瓶トンネルが開通。	
7.23	全国駒ヶ岳サミットと白神山地世界遺産条約登録記念大会開催。		
10.21	藤里営林署の廃止し、藤里森林センターとする方針を発表。		
11.30	交通死亡事故ゼロ1,000日達成。		
12.15	朝日ヶ丘団地に町営住宅8戸完成。		
1995 (平成7年)	2.20	秋田県町村会の「優良町村表彰」受賞。	
3.	地域食材供給施設「観光物産館」がオープン。		
5.	藤里町「歩く体験博物館ガイドブック」(動物編、植物編、地形・地質編の3編)を刊行する。		
8. 8	市川茂芳氏が藤里町長を退任。(3期)		
8. 9	藤里町長に石岡鍊一郎氏が就任。		

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1996 (平成8年)	8.12	白神山地音楽祭開催。ゲスト:加山雄三	 <p>↑ 第2回白神音楽祭も大成功</p>
1997 (平成9年)	12.16	新斎場「風華苑」完成。	 <p>↑ 通園バスの運行開始</p>
1998 (平成10年)	1.11	「白神山地」世界遺産一覧表記認定書(レプリカ)贈呈。	 <p>↑ 三世代交流館オープン</p>
	1.27	世界遺産白神山地の保全と活用「町民シンポジウム」開催。	<p>秋田新幹線「こまち」が開業した。</p>  <p>↑ 白神音楽祭フィナーレの様子</p>
	2. 1	新斎場「風華苑」共用開始。	 <p>↑ 藤里町立坊中小学校創立120周年</p>
	2. 6	健康保養館が厚生省健康増進施設に認定。	<p>大館能代空港が開港した。</p>
	3.27	学校給食による食中毒発生。(サルモネラ菌)	
	4.13	交通死亡事故ゼロ1, 500日達成。	
	4.28	市川茂芳氏に勲四等旭日小綬章授与。 滝川幸子さんに勲六等宝冠章授与。 藤里幼稚園で通園バスの運行が始まる。	
	6. 1	旧坊中保育園にて三歳未満児保育スタート。	
	7. 1	三世代交流館施設全館オープン。図書室の利用が始まる。	
	8.12	白神山地音楽祭開催。ゲスト:財津和夫	
	3.19	役場庁舎(書庫)増築工事竣工。	
	4.	淡路六郎氏に勲五等瑞宝章授与。	
	5. 6	アメリカのティーツクリーク高校とバスケット国際交流。	
	5.22	白神山地世界遺産センター講演会開催。	
	6.16	地籍調査一筆調査を矢坂地区から開始。	
	7.26	白神山地音楽祭開催。ゲスト:チューリップ	
	8.26	交通死亡事故ゼロ2, 000日達成。	
	8.	藤里町下水処理施設整備計画を策定。	
	9.	町営スキー場を㈱藤里開発公社へ委託。	
	11.23	藤里町立坊中小学校創立120周年。	
	1.18	健康保養館の入館者50万人達成。	
	2.24	藤里町ホームページ開設。	
	4. 1	情報公開制度開始。(役場)	
	4.29	藤本辰雄氏が勲五等瑞宝章を受賞。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
1999 (平成11年)	5.16	敬老式で「長寿祝い金」を利用券として配布。	 <p data-bbox="1110 494 1469 523">↑ 世界遺産センターオープン</p>
	7.11	白神山地音楽祭。 ゲスト:南こうせつ・伊勢正三・山本潤子	
	9. 7	藤里小学校にコンピュータ導入。	
	10.15	世界遺産センター「藤里館」オープン。	
	10.16	巨木を語ろう全国フォーラム開催。	
	11.18	ガッツ石松氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。 演題「わが人生」	<p data-bbox="1026 689 1378 718">秋田県立大学が開校される。</p> <p data-bbox="1026 750 1398 780">秋田港に定期フェリー便就航。</p>  <p data-bbox="1161 1188 1417 1217">↑ 地域振興券を交付</p>  <p data-bbox="1134 1612 1445 1642">↑ H12藤里保育園が完成</p>
	1. 6	藤里小学校女子ミニバス部が全県大会で準優勝をし、 東北大会出場、全勝し最優秀賞に輝く。	
	1. 8	交通死亡事故ゼロ2, 500日達成。	
	1.27	交通死亡事故ゼロ2, 500日達成により県・県警より表 彰状が贈られる。	
	3. 1	地域振興券の交付スタート。  清水岱公園野球場改修工事竣工。	
	7. 4	体協30周年を迎え記念式典を開催。	
	8. 7	白神山地音楽祭開催。 ゲスト:柳ジョージ・渡辺真知子	
	8. 9	藤里町長に石岡錬一郎氏が就任。(2期目)	
	9.26	台風18号の影響により400年ブナに22mの枝が 落ちる。	
	10.28	秋田県社会福祉大会において、藤里中学校と藤里ボラ ンティア(村岡満会長)が県知事賞受賞。	
	10.28	台風19号の影響により田中の大イチョウの大枝が折れ る。	
	10.28	稲川淳二氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。 演題「笑えて・不思議で・怒って・泣いて・思うこと」	
	11. 3	市川博之氏が勲五等双光旭日章を受賞。  山下次男氏が勲五等瑞宝章を受賞。	
12.31	2000年問題対策室が役場待機。(特に問題なし)		
2000 (平成12年)	2.22	豪雪対策本部設置。	
	2.	藤里保育園が完成。	
	3.19	坊中小学校閉校式。(122年)	
	4.	総合福祉センタースタート。	
 <p data-bbox="1050 2134 1533 2163">↑ 坊中小学校閉校で建立された記念碑</p>			

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子	
2001 (平成13年)	4.	藤里保育園が開園。	 <p data-bbox="1050 721 1535 752">↑ 世界遺産会議に参加する小中学生たち</p>	
	4.	介護保険制度がスタート。		
	4.	指定ゴミ袋を導入。		
	4.	「藤里町環境基本計画」策定。		
	4. 1	携帯電話用の電波中継鉄塔がサービスを開始。		
	4.29	藤原チエさんが勲六等宝冠章を受賞。		
	5.18	屋久島、鹿児島市を会場に「世界遺産会議」が開催され、藤里町から小中学生が6人参加。		
	5.21	在京藤里会50周年記念大会を開催。		
	5.22	交通死亡事故ゼロ3,000日達成。		 <p data-bbox="1077 1174 1508 1206">↑ 交通死亡事故ゼロ3,000日達成</p>
	7.20	藤里町芸術文化協会30周年記念式典・祝賀会開催。		 <p data-bbox="1061 1605 1524 1637">↑ 北島三郎さんと実行委員会メンバー</p>
	7.29	白神山地音楽祭開催。ゲスト:北島三郎		
	10. 2	二ツ井藤里地区消防藤里分署に初めて救急車両が導入。		
	10.22	俳優の津川雅彦氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「わたしの役者道」		
	11. 4	岳岱自然観察教育林傍の杉造林地にブナ植林。(藤中生)		
	12.	矢坂に「婦人・若者等活動促進施設」完成。(276.21㎡ 51,750千円)		
	2.15	飲酒運転追放競争5年連続ベスト10入りをし、優良市町村表彰。		
	2.20	毎日新聞社主催の「毎日自治大臣賞」において、当町の「白神山地音楽祭」が奨励賞に選ばれる。		
	3.22	NHK東北ふるさと賞を齋齋藤栄作美さんが受賞。		
	4.	放課後児童健全育成事業「学童保育」藤里小学校校舎でスタート。		
	4.25	農林水産物直売・食材供給施設「白神街道ふじさと」オープン。	 <p data-bbox="1141 2029 1444 2061">↑ 藤里町の食をアピール</p>	
	5.19	藤里町商工会創立40周年記念式典を開催。		
6. 1	「藤琴市日」が琴町地区から三世代交流館駐車場へ移転。			
6.	役場庁舎内LAN設備を構築。			
6.18	淡路竹蔵さんが総務大臣表彰を受賞。			
7.	能代山本地域市町村合併に関する勉強会発足。			

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
2002 (平成14年)	10. 7	「世界遺産白神山地憲章」を制定。	 <p data-bbox="1114 653 1465 684">↑ 完成した坊中橋の渡り初め</p>
	10.11	長門裕之氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「わたしの役者人生」	
	10.16	日本一(完成時)の木造橋「坊中橋」が完成。	
	11.16	藤里中学校PTAが文部科学大臣賞受賞。	<p data-bbox="1034 721 1465 752">秋田自動車道が能代までつながる。</p>  <p data-bbox="1043 1084 1538 1115">↑ 知事を招いての「市町村合併トークin藤里」</p>  <p data-bbox="1155 1410 1426 1442">↑ 無人ヘリで農薬散布</p>
	12.21	東北森林管理局「藤里森林センター」完成。	
	12.26	藤琴郵便局と「不法投棄に関する情報提供業務契約」を取り交わす。	
	2.21	飲酒運転追放競争6年連続ベスト10入りをし、優良市町村表彰。(9回目、6年連続ベストテン入り)	
	3.	清掃センター(ゴミ焼却場)が閉鎖。	
	4. 1	二ツ井町藤里町衛生事業処理一部事務組合と二ツ井町藤里町消防一部事務組合を統合し「二ツ井藤里地区行政組合」を発足。	
	4. 4	藤里町庁舎内市町村合併に関する勉強会設置。	
	4.19	秋田県主催「市町村合併トークin藤里」を開催。	
	4.23	放課後児童健全育成事業「学童保育」が旧森林センターに移転。	
	5.22	細田藤左エ門さん、村岡信和さんが全国人権擁護委員連合会長表彰授与。	
	5.24	「藤里町ふるさと会」産直あさひ会に業務移管。	
	7.	初の無人ヘリによる農薬散布。	
	8.	住民基本台帳ネットワークシステム一次稼動。(役場)	
	9.27	安部譲二氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「我が半生を語る《素晴らしい人々との出会い》」	
9.	住民保存版パンフレット「白神山地を守り伝えよう…藤里町の下水道」配布。		
11. 2	市町村合併に関する町民意識調査(アンケート)を実施。調査対象者数:3,820人、回収率:71.6%		
11. 7	「藤里町ブックスタート事業」実施。	 <p data-bbox="1187 1741 1394 1773">↑ 中通会館完成</p>  <p data-bbox="1050 2100 1538 2131">↑ 豊かな心育むブックスタート事業開始</p>	
12. 1	中通地区農業集落排水事業処理施設供用開始。		
12.	中通会館が完成。(127.52㎡ 23,260千円)		
1.29	飲酒運転追放競争6年連続ベスト10入りをし、優良市町村表彰。(10回目、7年連続ベストテン入り)		
2.20	第1回能代山本地域市町村合併任意協議会開催。		
2003 (平成15年)			

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
2004 (平成16年)	3. 1	特定環境保全公共下水道供用開始。	 <p data-bbox="1050 657 1532 691">↑ ばんぶ〜ひろば開設でお友だちいっぱい</p>
	4.	藤里町子育て支援センター「ばんぶ〜ひろば」開設。	
	4. 1	藤里町例規執務サポートシステム(REIKI-BASE)稼働、財務会計システム(FALAO)稼働。(役場)	
	4. 1	藤里保育園ホームページ開設。	
	4. 1	3・4年生用社会科副読本「わたしたちの藤里町」発行。	
	4.26	<b>議会全員協議会において「単独立町」を表明。</b>	
	4.29	菅原龍之介氏が勲五等瑞宝章を受賞。	
	6. 7	秋田自然を守る友の会創立30周年記念祝賀会開催。	
	6. 9	第2回能代山本地域市町村合併任意協議会開催。(協議会解散)	
	7. 7	「単独立町」に関する住民説明会開催。	
	7.	「藤里町庁舎内市町村合併に関する勉強会」を「藤里町単独立町に関する勉強会」に名称変更。	
	8. 9	藤里町長に石岡錬一郎氏が就任。(3期目)	
	8.25	住民基本台帳ネットワークシステム二次稼働。住民票の写しの広域交付と住民基本台帳カードの交付。(役場)	
	9. 5	町下水道事業が「第12回いきいき下水道賞下水道普及啓発部門国土交通大臣賞」受賞。	
	9.12	地域資源活用起業化「白神山水の館」竣工式。(1,398.80㎡ 750,430千円)	 <p data-bbox="1050 1735 1532 1769">↑ 白神山水の館完成</p>
	9.29	9月定例議会にて「議員定数条例改正案」可決。現行の16人から12人に削減。	
	10.	保育園、幼稚園、小学校のホームページ開設。	
	10. 2	農産物異常気象対策本部設置。	
	11. 1	素波里が鳥獣保護区に指定される。	
	12. 8	ジェームス三木氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「ドラマと人生」	
	12.	岳岱自然観察教育林400年ブナまでバリアフリー化。	
2.	誘致向上「㈱サンニット工場」が閉鎖される。	<p data-bbox="1024 1893 1532 1927">市町村合併が行われた。(平成16年)</p>	
3. 1	国指定白神山地鳥獣保護区指定。		
3.	藤里町総合振興計画(基本構想)策定。「緑と魅力あふれる町・ふじさと」		

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県の主な出来事と 藤里町の様子
2005 (平成17年)	3.30	山本地域振興局に「単独立町まちづくり計画」を提出。 (全世帯配布)	 <p data-bbox="1050 594 1544 630">↑ 藤里町生活支援ハウス「ぶなっち」完成</p>
	4. 1	特定環境保全公共下水道の使用区域拡大。	
	4. 1	藤里町生活支援ハウス「ぶなっち」完成。(590㎡)	
	4.	自殺予防パンフレット「藤里物語Ⅱ(私たち中学生からの町づくり提案)」作成。	
	4.29	畠山俊策氏が学校保健功勞で瑞宝双光章を受賞。	
	5.21	交通死亡事故ゼロ1,000日達成。	 <p data-bbox="1050 1009 1544 1045">↑ エコツーリズムを探るパネルディスカッション</p>
	5.29	宿泊型自然体験施設「白神ぶなっこ教室」開校。	
	6. 2	環境省エコツーリズム推進モデル事業に指定。 白神地区:藤里町・青森県西目屋村共同。	
	6.19	森林基幹道米代線開設工事素波里トンネル貫通式。	
	8.	岳岱・くるみ台に設置の募金箱の鍵が壊され盗難被害。(3ヵ所:被害額約1万円)	
	9.	誘致工場「㈱秋田オイルシール」藤里工場閉鎖。	 <p data-bbox="1066 1478 1503 1537">↑ ふじさと再生計画が「第3回地域再生計画」に認定</p>
	10.13	山本地域振興局長より「藤里町単独立町まちづくり計画」に対する検討結果が報告される。『町単独で行政運営していくことが可能』	
	11. 6	環境省エコツーリズム推進モデル事業「白神地区キックオフシンポジウム」開催。	
	11.10	加茂谷長市氏が警察功勞・瑞宝単光章を受賞。	
	12. 5	中村メイコさんを講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「私の生き方」	
	2.14	雪害対策警戒部設置。積雪量104cm	 <p data-bbox="1066 1932 1417 1968">↑ 粕毛交流センターが完成</p>
	2.25	農事法人ファーム院内岱設立。	
	3.24	有限会社藤里白神ファーマーズ設立。	
	3.25	有限会社白神農園ふじさと設立。	
	3.28	緑と魅力あふれる町・ふじさと再生計画が「第3回地域再生計画」に認定。小泉純一郎総理大臣より認定証を授与。	
3.	粕毛交流センターが完成。(320.06㎡ 67,365千円)	 <p data-bbox="1066 1932 1417 1968">↑ 粕毛交流センターが完成</p>	
4. 1	放課後児童健全育成事業「学童保育」が偕楽荘に移		
4. 1	例規加除システム「じょうれいくん」導入。(役場)		
4.29	小森正雄氏が旭日双光章、伊藤礼二氏、福司満氏が瑞宝双光章を受賞。		

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県の主な出来事と 藤里町の様子
2006 (平成18年)	7.19	下水道事業一本化。「白神山地の清流を後世に伝える」ふじさと再生計画が認定。小泉純一郎総理大臣より認定証を授与。	 <p data-bbox="1061 653 1524 721">↑ 米田小学校創立130周年記念式典 児童が劇を披露</p>
	10. 3	交通死亡事故ゼロ1, 500日達成。	 <p data-bbox="1061 1043 1524 1111">↑ 藤里中学校創立50周年記念式典 白神讃歌を全校生徒で合唱</p>
	10.28	白神山地食祭開催。	 <p data-bbox="1061 1474 1524 1542">↑ 秋田ふるさと手作りCM大賞で 審査員特別賞を受賞</p>
	10.30	藤里町立米田小学校創立130周年記念式典開催。	 <p data-bbox="1061 1803 1524 1871">↑ 秋田わか杉国体で志茂若が踊りを披露</p>
	12.28	雪害対策警戒部設置。 積雪量108cm	<p data-bbox="1029 1961 1524 2029">秋田自動車道が二ツ井白神までつなが 秋田わか杉国体が開かれた。</p>
	1. 5	雪害対策本部設置。 積雪量127cm(最高142cm:2月8日)	
	1.31	佐々木壽二氏が旭日単光章を受賞。	
	1.	定時サイレンが電子チャイム化。	
	2.28	二ツ井藤里地区行政組合が解散し、消防、救急は能代山本広域市町村圏組合として業務を開始。	
	2.28	二ツ井町・藤里町清掃センターが閉鎖。業務は能代山本広域市町村圏組合南部清掃工場へ。	
	3.24	看護師の藤田明里咲さんが青年海外協力隊に参加。	
	6. 6	東日本鉄道文化財団地方文化事業支援贈呈式。	
	6.29	「子ども110番の家」の旗を50戸に設置。	
	7.	全町で無人ヘリ防除を実施。	
	7.27	町の産業活性化に向け地域再生計画認定。	
	10.31	藤里町営温泉保養所営業停止。	
	10.31	桂田良子さんが共同募金運動60年記念特別表彰受賞。	
11. 3	佐藤太五エ門氏が瑞宝単光章を受賞。		
11.12	藤里中学校創立50周年記念式典開催。		
11.19	西木正明氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。 演題「歴史の裏街道を旅して」		
11.22	秋田ふるさと手作りCM大賞で審査員特別賞を受賞。		
2007 (平成19年)	2. 6	家族経営協定調印式第1号が行われる。	
	2.10	秋田わか杉国体冬季大会スキー競技会場で志茂若が踊りを披露。	
	2.26	交通死亡事故ゼロ2, 000日達成。	
3.	光ファイバによる高速ブロードバンドサービスが開始される。		

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県的主要出来事と 藤里町の様子
2008 (平成20年)	3.31	米田保育園が閉園。	 <p>↑ ツーリズムの拠点森のえきがオープン</p>
	5.16	出前ばんぶ〜ひろば開設。	
	5.27	白神山地森のえきオープン。	
	6.21	白神ブランドの確立へ創業塾を開催。	
	8. 3	日米学生会議の一行が藤里町にホームステイ。	 <p>↑ 金沢体育館が完成</p>
	8. 6	藤里町長に石岡錬一郎氏が就任。(4期目)	
	8.30	遺産センターで秋田わか杉国体山本地域採火式を開催。	
	9.14	二ツ井消防署藤里分署に高規格救急車を配備。	
	11. 3	淡路忠雄氏が瑞宝単光章を受賞。	
	11.17	荒川好徳氏が秋田県民俗芸能功労者表彰を受賞。	
	12.20	金沢体育館が完成。(29,610千円)	
	3.20	創立132年の米田小学校閉校式。	
	5.26	第1回藤里観光写真コンクール審査会開催。	
	6. 1	「ふるさと納税」開始。	
	6.27	全国植樹祭を記念して峨瀧の滝で記念植樹。	 <p>↑ 交通死亡事故ゼロ2, 500日達成を表彰</p>
	6.29	交通死亡事故ゼロ2, 500日達成。	
	7.24	浅利幸明さんが県商工青年主張発表大会で最優秀賞受賞。	
7.25	第35回日独スポーツ少年団同時交流。	 <p>↑ 日独スポーツ少年団同時交流</p>	
9.12	ファーム院内岱が県農林水産大賞を受賞。		
11. 7	山田芳子さんが総務大臣表彰を受賞。		
11.13	二ツ井消防署藤里分署に新消防ポンプ自動車導入。	 <p>↑ 遺産センター来館者30万人達成</p>	
11. 1	あきたふるさと手作りCM大賞で審査員特別賞(ラブふるさと賞)を受賞。		
12. 3	秋田白神ガイド協会がエコツアー大賞特別賞を受賞。		
2009 (平成21年)	4. 1		定額給付金を地元で消費するように「藤里町お買い得商品券」を発行。
	6. 1		藤里町史編さん委員会発足。
	7.30	関取の豪風関が藤里町を訪れる。	
	8.11	読売新聞創刊135周年記念「平成百景」に「白神山地」が選出。藤里町役場にて認定証贈呈式が行われる。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県の主な出来事と 藤里町の様子
2010 (平成22年)	9.11	小林製薬株式会社からバイオトイレ寄贈。	 <p data-bbox="1093 589 1492 623">↑大沢会館「けやきの館」が完成</p>  <p data-bbox="1093 952 1492 986">↑福祉の拠点「こみっと」オープン</p>  <p data-bbox="1093 1360 1492 1394">↑株式会社アルビオン白神研究所が開所</p>
	10. 3	遺産センター来館者30万人達成。	
	11.11	交通死亡事故ゼロ3, 000日達成。	
	11.15	藤里町芸術文化協会結成40周年記念式典開催。	
	12.12	大沢会館「けやきの館」竣工式。(46,872千円)	
	12.25	藤里粕毛中継局(地上デジタル放送)開局。	
	1. 9	「冬の藤里ちょっと体験」モニターツアー開催。	
	3. 3	「くまげらの会」「観光案内所森のえき」が元気なふるさと秋田づくり顕彰受賞。	
	4.	広報「ふじさと」500号発行。	
	4.16	福祉の拠点「こみっと」オープン。	
	7.27	(株)アルビオン白神研究所が旧米田保育園で開所。	
	10. 2	「いのちの大切さを考えるフォーラム」開催。	
11. 2	三世代交流館図書室の図書室システムを更新。		
11.11	山本学氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「俳優修行50年感ずるままに」		
11.	佐々木吉一さん秋田県交通安全功労者秋田県知事表彰。		
11.	桂田良子さん東北交通栄誉賞東北管区警察局長表彰。		
11.22	海上自衛隊から藤里中学校に南極の氷が贈られる。		
12.26	米田交流会館「すばり」竣工式。(39,721千円)		
2011 (平成23年)	1.19	BJリーグ秋田ノーザンハピネッツの信平優希選手が藤里小学校を訪問。	 <p data-bbox="1093 1780 1492 1814">↑交通安全事故ゼロ3, 500日達成で表彰</p>  <p data-bbox="1093 2109 1492 2143">↑藤里町役場第二庁舎が完成</p>
	3.26	交通死亡事故ゼロ3, 500日達成。	
	4.13	当町避難者へJAあきた白神農業共同組合よりあきたこまち贈呈。	
	4.27	市川正一郎氏が旭日単光章を受賞。	
	4.	野生動植物の種の保存のため藤里町野生動植物保護条例を制定。	
	6.	藤里町役場第二庁舎が完成。	
	8. 8	藤里町長の石岡錬一郎氏が退任。	
	8. 9	藤里町長に佐々木文明氏が就任。	

西暦 (年号)	月日	藤里町のできごと	秋田県の主な出来事と 藤里町の様子	
2012 (平成24年)	9.25	「藤里町が元気になるフォーラム」開催。	 <p>↑ 開発センターにエレベーター設置</p>	
	10.14	藤里町役場窓口でパスポートの申請、発行が可能に。		
	12.14	総合開発センターにエレベーターを設置。		
	2013 (平成25年)	1.	藤里町雪害対策本部を設置。(積雪量130cm)	 <p>↑ 交通死亡事故ゼロ4,000日達成を表彰</p>
		2. 1	山田二三氏が瑞宝単光章を受賞。	
		2. 7	飲酒運転追放競争第2位となり優良市町村表彰。	
		3.17	戸籍事務電算化。(役場)	
		4. 4	能代市山本広域市町村圏組合本部に救助工作車が配備される。	
		5. 1	淡路弘氏が瑞宝単光章を受賞。	
		5.26	観光案内所・物産販売所を兼ねた「白神山地 森のえき」が新しくなってオープン。	
		6.12	藤里町と能代警察署との暴力団外所に関する合意書調印式が行われる。	
		7.	町制施行50周年記念事業実行委員会がスタート。	 <p>↑ 馬坂橋完成</p>
		8. 7	交通死亡事故ゼロ4,000日達成。	
		10. 2	馬坂橋完成。(橋長63m 2億500万円)	
		10.19	森林基幹林道米代線(愛称:米代フォレストライン)が全線開通。(総延長約30km 171億円)	 <p>↑ 米代フォレストラインが全線開通</p>
		11.17	橋本五郎氏を講師に迎えて町文化講演会を開催。演題「本当の復興は足元から」	
		11.25	あきたふるさと手作りCM大賞で優秀賞(秋田銀行賞)を受賞。	
		2013 (平成25年)	2.24	藤里町町制施行50周年記念事業プレイベント「ふじさとゆぎかましい」を開催。
4.12	藤里町学校給食センター竣工。			
<b>こ れ か ら の 藤 里 町</b>				
2063年	6.21	藤里町町制施行50周年記念事業「50周年キャンドルナイト〜hug The earth〜」を開催。(実施予定)		
	8.10 ～11	藤里町町制施行50周年記念事業「町フェスふじさと50祭」を開催。(実施予定)		
	11. 1	<b>藤里町町制施行記念日</b>		
	12.11	50周年記念式典開催予定。 ふじさと地元学発表会開催予定。		
	11.1	白神山地世界遺産登録20周年。 <b>町制施行100周年を迎える。(予定)</b>		

# 藤里町の概要

## ○町章



躍進藤里町のフをデフォルメし、平和と進展と向上の融和をはかり、雄飛のシンボルを表現したもの。  
(昭和38年11月1日制定)

○面積 281.98 km<sup>2</sup>

○町のシンボル 町の花…フジ 町の木…ブナ 町の鳥…クマガラ

## ○町民憲章 (昭和53年9月12日制定)

わたくしたちは、町章や町民歌の意を心とし、自分も大きな輪の中のひとりであることを自覚して、より豊かな、明るい、住みよい、文化的な福祉の町をつくり、たゆまない発展をするために、次の町民憲章を守りましょう。

- 一、健康で楽しく仕事に励みましょう。
- 一、清く美しい郷土を愛し育てましょう。
- 一、生涯を通じ学習に励みましょう。
- 一、きまりを守りたがいに助けあいましょう。
- 一、伝統を享けて創意を拓きましょう。

## 藤里町民歌

(昭和48年11月1日制定)

作詞 福司 満  
作曲 石井 歓

一、  
朝日まぶしき藤駒の  
山よ山よすこやかに  
大地にゆるがぬ自信と誇り  
風雪耐えて未来の夢を  
築くみんたの力が藤里  
あすへはばたくわが藤里

二、  
果てなく青い素波里湖の  
空よ空よ美しく広がって  
澄んだ瞳の輪が広がって  
希望の歌声らかに  
結ぶみんたの心が藤里  
あすへはばたくわが藤里

三、  
理想貫く建設の  
若さ若さよたたく  
固い手と手が伝守り  
自然とわれらの調和を保ち  
伸び行くの希い  
あすへはばたくわが藤里